「学術会議推薦6人の任命要請 人文・社会系学協会共同声明発表」

日本学術会議が推薦した 6 人の任命を菅義偉首相が拒否したことを不当とする人文・社会系の 226 学協会から成る「人文社会系学協会連合連絡会」が 6 日、任命拒否理由の説明と 6 人の任命を求める共同声明を発表した。同日、午後に連絡会を代表して 10 人の学協会会長らが日本記者クラブで記者会見し、共同声明を出すに至った経緯と理由について説明した。



人文社会系学協会連合連絡会の記者会見の様子(日本記者クラブ)

日本学術会議は、8月31日付で推薦した105人の会員候補者のうち6人が任命されない理由の説明と速やかな任命を求める要望書を10月2日に公表し、翌3日に菅首相に提出している。「人文社会系学協会連合連絡会」が公表した共同声明は、日本学術会議の要望書に賛同するとともに、任命拒否の理由説明と6人の任命をあらためて求めている。

記者会見では、日本社会福祉学会会長の木原活信同志社大学社会学部教授がまず、連絡会が言語学、哲学、宗教学、歴史学、文化人類学、心理学、社会学、社会福祉学、社会政策学、教育学、文学、経済学、経営学、邦楽、政治学、科学史など人文・社会科学系分野のほぼ全体をカバーしていることを明らかにした。その上で「人文社会系でこれだけの学会が一つにまとまって意見表明するのは、歴史的に見ても恐らく初めて。人文社会系のさまざまな分野の学会に不安や心配が広がっていることを意味している」と、今回の任命拒否が持つ重大さを強調した。



木原活信日本社会福祉学会会長(同志社大学社会学部教授)

木原教授の発言に続き、佐藤泉日本近代文学会運営委員長(青山学院大学文学部教授) も、日本がかつて言論統制下で多くの作家が沈黙を強いられたり、国家が書いてほしいと いうことしか書けなくなった時代があった歴史を振り返り、「言論統制で一時代の文化が丸 ごと変わってしまう。政治が思想、言論の領域に介入することはあってはならない」と任 命拒否の撤回を強く求めた。



佐藤泉日本近代文学会運営委員長 (青山学院大学文学部教授)

野家啓一日本哲学系諸学会連合委員長(東北大学名誉教授)は、6人の任命拒否について「人文社会学の生命線である批判的な議論を封じ込め、政府の意向に沿って同調圧力を高め、忖度文化を官界だけでなく学界にまで持ち込んだことは、学界関係者として看過でき

ない」と強く批判した。さらに日本学術会議法で保証されている日本学術会議の独立性を 根本から侵害する行為だとし、日本学術会議法が前文で「科学が文化国家の基礎である」 ことと「人類社会の福祉に貢献する」ことをうたっていることにもそぐわないことを強調 した。



野家啓一日本哲学系諸学会連合委員長(東北大学名誉教授)

島薗進日本宗教研究諸学会連合委員長(上智大学実践宗教学研究科教授)は、「任命拒否された方の中にはキリスト教学、宗教学界の重要なメンバーもおられる。どうして拒否されたのか分からないと、その先生の勤務する大学でキリスト教学を希望する学生にも影響がないとは言い切れない」と指摘した。さらに「日本学術会議の会員は学術的業績で選ばれるわけだが、総合的、俯瞰的な配慮の中でさまざま基準も入っている。総合的、俯瞰的というのは学術的な意味での話なのだが、菅首相は勘違いしているのでは。任命拒否の理由を明らかにしていただかないと、こういう研究はしてはいけないというようなことにもなりかねない」と強い懸念を示した。



島薗進日本宗教研究諸学会連合委員長(上智大学実践宗教学研究科教授)

国会での代表質問、予算委員会の集中審議でも、菅首相は 6 人を任命拒否した具体的な理由を一切明らかにしていない。報道機関に対する日本学術会議の前、元会長の発言などから、前々期と前期の会員任命に当たっては、当時の会長から 105 人の新会員候補に加え、12 人あるいは 6 人それぞれ定員を超える名簿が事前に政府に提出されていた一方、今回は定員 105 人のみの推薦名簿しか提出されなかったという事実が明らかになっている。定員を超す名簿が提出された際は、今回のような問題が表面化することはなかった。いずれの場合も結果として定員を超す分として提出された人を除く学術会議が任命してほしいと望んだ 105 人が任命されたからだ。一方、前会長とその前の会長の時期に会期途中で会員に欠員が出たため、補充の会員任命を求めた際に、複数の候補者に順位をつけて推薦したことも明らかになっている。この時は、いずれも日本学術会議が任命を望む優先順位上位の候補者を政府が認めず、結果的に欠員は補充されなかった。

5日の参院予算委員会では、菅首相が初めてこうした経緯を認めるような発言をした。以前は正式な名簿の提出前に一定の調整が行われていたことを明らかにし、「今回は推薦前の調整が働かず、結果として任命に至らない者が生じた」と述べた。

日文 小岩井忠道(JST 客観日本編集部)

日本記者クラブ会見リポート「人文社会系学協会連合連絡会 会見」

https://www.jnpc.or.jp/archive/conferences/35760/report

同 YouTube 会見動画

https://www.youtube.com/watch?v=jyInmRo ino&feature=youtu.be

関連記事

2020 年 11 月 02 日「菅义伟首相在国会答辩上断言:不考虑改变拒绝任命日本学术会议 6 名会员的决定」

https://www.keguanip.com/kgip keji/kgip kj etc/pt20201102000004.html 2020 年 11 月 02 日「日本学者召开记者发布会,再次要求首相撤销拒绝任命的决定」https://www.keguanip.com/kgip keji/kgip kj etc/pt20201102000003.html

2020 年 09 月 07 日「日本学术会议论坛:中国推出新的科技振兴政策,改变单纯重视论文的评价方法」

https://www.keguanjp.com/kgjp_keji/kgjp_kj_etc/pt20200907000004.html 2020 年 06 月 23 日「日本学术会议建议体育厅长官重新审视基于科学依据的体育价值」https://www.keguanjp.com/kgjp_shehui/kgjp_sh_jiaoyu/pt20200623000001.html 2018 年 06 月 27 日「日本学术会议的社会影响力」

https://www.keguanjp.com/kgjp_jiaoyu/kgjp_jy_gdjy/pt20180627092833.html